

公衆衛生実践キーワード

地域保健活動の今がわかる 明日がみえる

編集：鳩野洋子，島田美喜

発行：医学書院 TEL：03-3817-5657

定価：本体 2800 円＋税

公衆衛生・地域保健に関連するキーワードを解説した用語集。本書の第1版とも言える『いまを読み解く保健活動のキーワード』（医学書院）から，新たに「ソーシャルキャピタル」「地域包括ケア」「統括保健師」などの用語が加わり，新しい書籍として生まれ変わった。保健師をはじめとする公衆衛生・地域保健従事者は，ぜひ手元に置いておきたい1冊。本号 1075 頁も参照。



先生もお母さんも抱きしめられたい

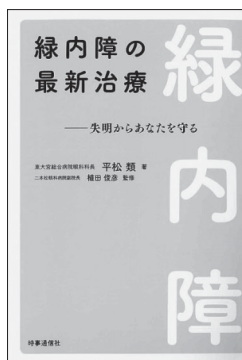
保育者のメンタルヘルスが子どもの笑顔に

著：富田富士也

発行：宣協社 TEL：03-3463-1931

定価：2000 円(税込)

最近，保育現場でメンタルヘルスの不調を訴える人が増えている。本書は，人間関係に焦点を当て保育者のメンタルヘルス問題を考える内容となっており，保育者・保護者のメンタルヘルスを理解するのに適している。「働く保育者・保護者のためのストレスチェックリスト」付。



緑内障の最新治療

失明からあなたを守る

著：平松類 監修：植田俊彦

発行：時事通信社 TEL：03-5565-2155

定価：本体 1500 円＋税

日本人の失明の原因第1位であり，400 万人が罹患しているという緑内障。特定健診の項目から眼底検査が外れ，この病気に気づかず悪くなる人が増えている。本書は緑内障の最新知識と新しい治療方法をわかりやすく紹介する。保健師も知識としてぜひ知っておきたい。



ナラティブ(NB)とかエビデンス(EB)とか看護研究とか

さっぱりわからない!というナースのための

ナラエビ医療学入門

著：斎藤清二

発行：日本看護協会出版会 TEL：0436-23-3271

定価：本体 1500 円＋税

医療におけるナラティブ・ベイスト・メディスン(NBM)の普及に努めてきた著者が，看護に活かすナラティブを医療現場における医学的エビデンスの活かし方と絡めて解説した書。「EBM と NBM は患者中心のための医療のための車の両輪」という言葉には説得力がある。看護師でなくても興味深く読めるのでお薦め。